



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2018/10/05

|                |  |
|----------------|--|
| 研究課題名          | 日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性糸球体硬化症の variant の予後についての二次調査   |
| 研究の対象          | 2010年1月1日~2013年12月31日に田附興風会医学研究所北野病院腎臓内科において腎生検によって巣状分節性糸球体硬化症と診断され、「腎生検レジストリー (JRBR)」の登録に同意いただいた患者さん  |
| 研究目的・方法        | 目的:日本腎臓学会によって構築された「日本腎生検レジストリー (JRBR)」のデータを利用した二次研究として、わが国の巣状分節性糸球体硬化症 (FSGS) の variant (亜型) についての調査を行い、variant の違いによる臨床の特徴と腎予後を明らかにします。<br>研究の実施期間:許可日から平成 2025 年 12 月 31 日まで   |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 性別、血圧、血清クレアチニン濃度や尿蛋白量等の検査結果、ステロイド薬や降圧薬等の内服歴等の治療内容、腎生検の結果 等   |
| 外部への試料・情報の提供   | データセンターに収集される情報には、第三者が直接、患者を同定できるものは含まれておらず、匿名化されます。対応表は、当科の研究責任者が保管・管理します。  |
| 研究組織           | 本研究は日本腎臓学会ならびに厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業「難治性腎疾患に関する調査研究」の支援を受けて行われます。<br>研究代表者:今澤 俊之 (国立病院機構千葉東病院腎臓内科)<br>研究事務局:国立病院機構千葉東病院腎臓内科 川口武彦<br>参加施設:日本腎生検レジストリー (JRBR) 参加施設 143 施設  |
| お問い合わせ先        | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。<br>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示致します。下記の連絡先までご連絡ください。<br>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先に 2018 年 11 月 30 日までにお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:<br>研究責任者<br>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腎泌尿器センター腎臓内科主任部長<br>塚本達雄<br>〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20<br>TEL: 06-6312-8824 Fax: 06-6312-8867<br>一般社団法人 日本腎臓学会 腎臓病レジストリー委員会<br>住 所: 113-0033 東京都文京区本郷 3-28-8<br>電 話: 03-5842-4131 FAX: 03-5802-5570 E-mail: office@jsn.or.jp |